

テーブル・オフィシャルズの仕事

T・Oの心構え

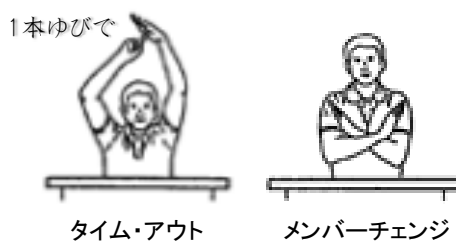
- ゲームはプレイヤー、チーム・ベンチ、オフィシャルズ(レフェリーズ、テーブル・オフィシャルズ)がお互いに協力して築き上げるものである。
- テーブル・オフィシャルズはレフェリーの補佐をするものであるが、レフェリーと共に規則に従ってゲームを公正かつ円滑に進行させるという重要な役割がある。
- テーブル・オフィシャルズどうしがお互いにゲームの進行を声に出して確認しあうことが大切である。またゲーム中はいつもレフェリーと目を合わせ、レフェリーに注目することを心がけなければならない。
- テーブル・オフィシャルズは規則の正しい理解をより深めることを心がける努力が大切である。

タイマーの合図



止まっていた時計がタイム・イン(動き出す)
レフェリーのタイム・イン合図を見ましょう!

スコアラীর合図



ファウルのときは、レフェリーのレポート報告を**先に確認**すること!

タイマー

- ゲームの前半の開始**3分前**と**1分前**、後半の開始の**1分前**にブザーを鳴らす。
- **時計を動かす**
 - ①最初のジャンプ・ボールのとき、ジャンパーがタップしたとき。
 - ②最後のフリースローが不成功で、ボールがコート内のプレイヤーに触れたとき。
 - ③スローインの場合、ボールがコート内のどちらかのプレイヤーに触れたとき。
- **時計を止める**
 - ①レフェリーが笛を鳴らしたとき。
 - ②あらかじめタイムアウトを請求しているチームの**相手チーム**が**得点**をした直後。
※得点后、次にスローインするチームのプレイヤーが触れるまでに。
- 30秒のブザーが鳴っても、時計は止めてない。レフェリーが笛を鳴らしてから止める。

30秒オペレーター

- **30秒を動かす** …スタートボタンを押す または リセットボタンを押す。
 - ①どちらかのチームのプレイヤーがコート内で、ボールを保持した(しっかりともったり、ドリブルしたりボールをコントロールした)とき。
- **30秒を止める** …リセットボタンを押し続けて、次に動かす時(はなすとき)を待つ
 - ①レフェリーが笛を鳴らしたとき。
 - ②シュートしたボールがゴールに入ったとき。
 - ③シュートしたボールがリングに当たったとき。
- **30秒をもう一度動かす** …押しているリセットボタンから指をはなす。
 - ①スローインされたボールを、コート内でプレイヤーが保持したとき。
 - ②リングに当たった**リバウンドのボール**を、コート内でプレイヤーが保持したとき。
- **すぐにリセットしないこと!** (どちらのボールか、落ち着いて計り続けること)
 - ①シュートブロックとその後の保持。 ②ボールファンブルとその後の保持。
 - ③ディフェンスがボールをカットした**ルーズボール**の間とその後の保持。
- **タイム・アウトの時間を計る**
 - ①レフェリーが笛を鳴らし、タイムアウトの合図をしてから1分間を計る。
 - ②50秒、60秒経過したら、ブザーを鳴らす。

A・スコアラীর

- スコアラীরは、スコアシートの記入法に従ってスコアシートをつける。
- スコアラীরは、プレイヤーの5回目のファウルを合図してレフェリーに知らせる。
- タイム・アウト および タイム・アウトのときの交代を合図してレフェリーに知らせる。
- スコアラীরは、アシスタント・スコアラীরと協力して「ポジションアロー(矢印)」を示す。
- アシスタント・スコアラীরは、スコアラীরと協力して個人ファウル、チームファウルを示す。